

広報

# ふじ

平成17年

2|5 No.864

中央病院ってどんなところ？

メールマガジンと火災情報メールを  
お届けしています

手づくりのたこ、大空高く舞い上がれ！

富士南地区三世代交流福祉大集会

1月23日 富士川緑地

# 中央病院ってどんなところ？

市立中央病院が現在の場所に移転開院してから20周年を迎えました。市内で唯一の総合病院として、市民の皆さんに愛される病院を目指し運営されています。今回は富士市立中央病院についてお知らせします。



昭和三十四年三月、現在の本市場に「富士町立富士中央病院」として開設。当時は、診療科目五科で病床数は九十九床でした。翌二十五年には、耳鼻咽喉科が開設。そして、昭和三十九年四月に名称を「富士市立富士中央病院」と改称しました。その後皮膚科、気管食道科、放射線科が次々と開設し、昭和三十七年、「総合病院市立富士中央病院」となりました。このときの診療科目は九科でした。

昭和三十九年八月には現在地、高島町へと新築移転し「富士市立中央病院」と改称。診療科目十八科、病床数五百二十床と大幅に変更されました。昭和六十一年には精神神経科が開設。平成三年十二月には新館が完成。平成九年心臓血管外科開設、平成十五年四月神経内科常設、同年五月歯科口腔外科が新開設されました。このように、科

## 地域医療を支える病院として

の増設や増床を繰り返し、地域医療を支える病院となりました。

## 優しい医療を目指して

現在、中央病院は診療科目二十二科、病床数五百九十六床（一般五百八十床、結核十床、感染症六床）です。平成十五年度の患者数は、外来患者が一日平均で約千三百人、入院患者数は約四百六十人です。

急性期医療機関として「患者さんにやさしい医療」を目標に日々向上の努力を続けています。また、市民の皆さんからのご意見・ご提案を取り入れるため、投書箱を設置しています。

症状の変化が急激にあらわれ、発症間もない患者さんへの医療

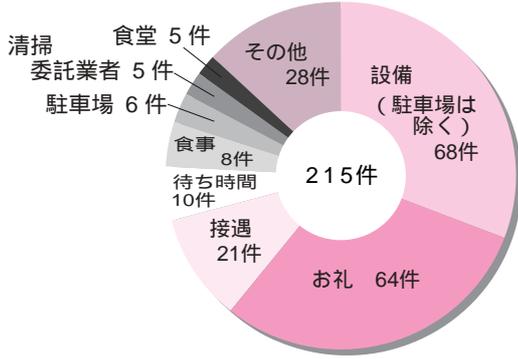


# 病院へ寄せられたご意見・ご提案

市民の皆さんが、より一層利用しやすい病院にするため、患者さんや来院者から意見、要望、苦情などを院内の投書箱で受け付けています。内容により、各部門に改善と回答を求め、「お返事」として院内に掲示しております。また、病院ホームページでも見ることが出来ます。

ご意見・ご提案の総数は、平成十三年度が百七十七件、平成十四年度が百六十四件でした。平成十五年度は、お礼の投書が大幅にふえました。医師、看護師に対するご意見はもちろん、食事に関することなど他職種に対するお礼の声があふえています。また設備についての要望も多く、大半が新規設備の導入に対するものです。接遇については、平成十三年度と比較すると減少傾向ですが改善を求める声があります。

## 平成15年度 ご意見・ご提案詳細



## ご意見・ご提案 3 か年比較グラフ

年度	お礼	接遇	設備	待ち時間	駐車場	清掃	その他
平成13年度	21%	18%	18%	5%	3%	7%	28%
平成14年度	21%	10%	23%	6%	6%	5%	29%
平成15年度	30%	10%	31%	5%	3%	2%	19%

お礼
  接遇
  設備
  待ち時間
  駐車場
  清掃
  その他

### 外来受付時間

毎週月曜から金曜、八時～十一時  
(診療開始は八時三十分から)

休診 土曜・日曜・祝日

### 面会時間

平日 十五時～十九時  
土曜・日曜・祝日 十三時～十九時

### 救急外来

診療所や救急医療センターなど一次救急医療機関の医師や救急隊員などにより、「入院治療を必要とするような重傷患者」と判断された人が搬送される二次救急医療機関です。

### 診療科案内

診療科は次の通りです。

内科(呼吸器、代謝一般、腎)、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、形成外科、泌尿器科、麻酔科、精神神経科、循環器科、心臓血管外科、**神経内科、歯科口腔外科**

### 神経内科とは

しびれ、力が入らない、めまい、頭痛など、さまざまな神経症状の原因を検索し、治療していく診療科です。具体的には脳梗塞などの脳血管障害、パーキンソン病などの変性疾患、手足のしびれを示す末梢神経障害、そのほかにも多発性硬化症、種々の脊髄疾患、多発筋炎などの炎症性筋疾患を中心に診療を担当しています。

### 歯科口腔外科とは

口腔やあごならびに隣接組織にあらわれる病気に対する診断や治療を行う診療科です。歯科医院では困難な抜歯や口のできもの、あごの骨折、炎症(腫れもの)、顎関節症、顎変形症などの一般的な口腔外科的疾患のみならず、いびきや睡眠時無呼吸症候群の歯科的治療などを行っています。ただし、特別な場合を除いて、一般的な歯科治療(入れ歯や詰め物)は診療いたしません。



受診方法

急性期病院のため、なかなか受診することのない中央病院。そこで今回、まちかどネットワークの渡辺真一郎さん（中央町二）に模擬受診として、受け付けから会計までの流れを体験していただきました。左ページの配置図と一緒に、ごらんください。

中央受付

2



診療申込書に記入後、保険証と一緒に中央受付・番窓口へ提出。受け付けが終わると、カルテとファイル(受診票・診察券)が手渡され、案内や説明が行われます。

診療申込書記入

1



記載台に置いてある診療申込書に必要事項を記入し、受診する科を選びます。受診する科がわからないときは、中央受付番窓口で看護長に相談してください。

受診科受付

3



中央受付で受け取ったカルテとファイルを提出し、受付前の待合で名前が呼ばれるまで待ちます。

診察室

4・7



中待合に呼ばれた後、受診となります。検査・レントゲンなどがある場合、再度診察を受けます。診察終了後、受診科受付にて診察券を受け取ります。

レントゲン受付

5



診察室でファイルを渡されます。それをレントゲン受付に提出、受付票を持ち、名前が呼ばれるまでレントゲン室の前で待ちます。

薬局

9



領収書の半券に薬の番号が記入されている場合、薬があります。半券を切り取り、電光掲示板に番号が表示されたら、薬局に提出してください。

会計

8



会計は窓口と3台ある自動支払機で行えます。不明な点は係員がいますので、聞いてください。15時以降は窓口のみとなります。

レントゲン室

6



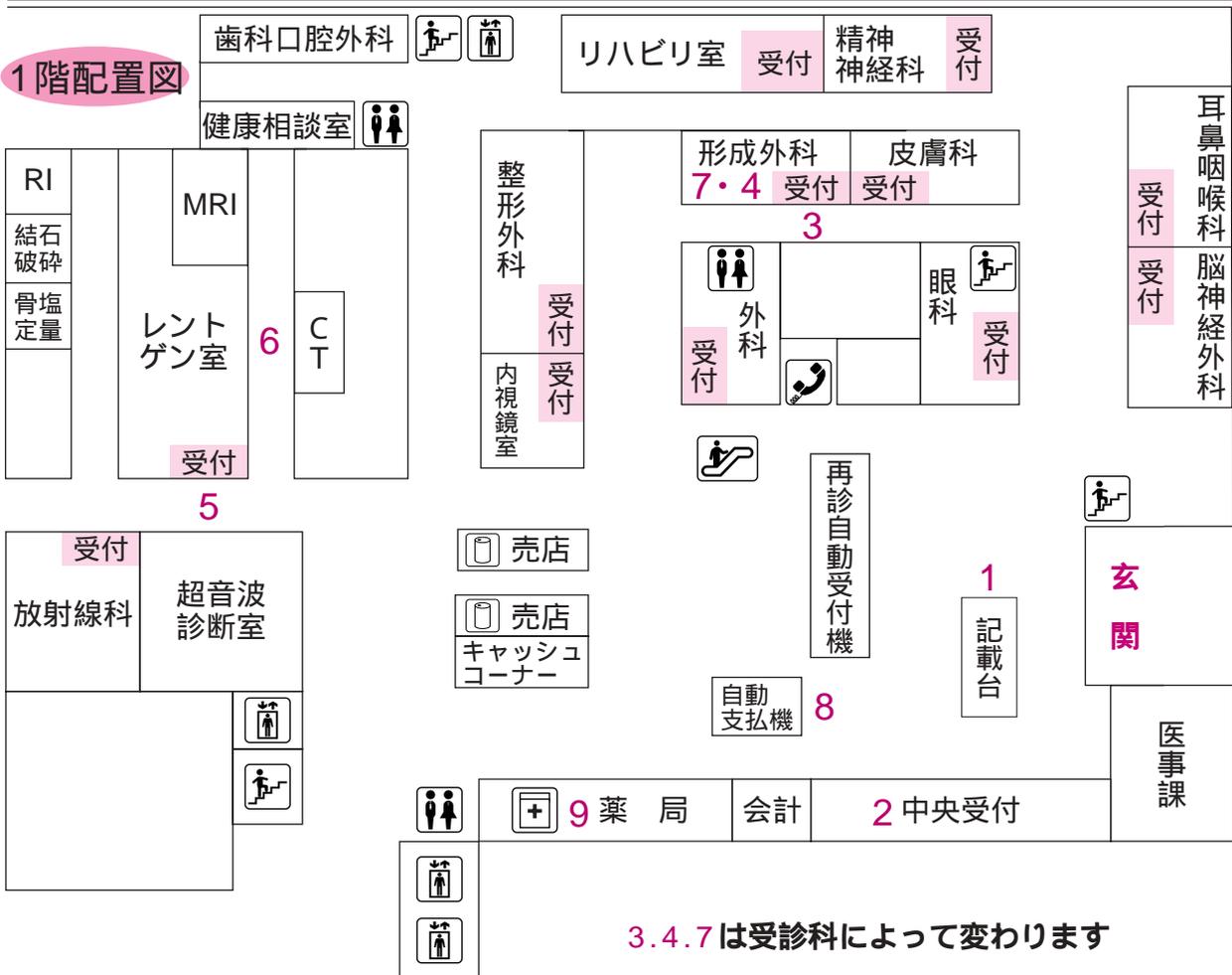
受付票を技師に提出後、撮影となります。撮影後、受付にてレントゲン写真とファイルをもらい、受診科で再度診察を受けます。

- ・保険確認のため、毎月最初の受診日には保険証を提示してください。
- ・最後の受診から三か月が経過すると初診料がかかります。
- ・診療所などの紹介状がない場合、特定初診料として千五百円がかかります。
- ・再診の場合、再診自動受付機に診察券を入れ受け付けてください。ただし受診科を変更する場合は初診時と同じ手続となります。

二十年以上たつとは思えません 院内のスペースの広さには感心しました。その分、受診科に行くまで距離を感じました。中央受付での案内が丁寧なので迷うことはありませんが、診療所と違い、受診科が近くにないのは意外でした。建設して二十年以上たつとは思えない清潔さや最新設備が整っている雰囲気は伝わりました。診察券一枚で受診から検査、支払いまでできるのは驚きです。市東部にも、同じような総合病院ができればいいと思いました。



模擬受診の体験を終えた渡辺さん



## 市民の皆さんに愛される病院

市民の皆さんに支えられた病院

昭和五十九年の移転当時、市民の皆さんから診療科や医師のことなど多くのご意見をいただいたおかげで、今日の中央病院があります。

地域密着型の医療機関として、受付案内業務のボランティア、車いすなどの修繕を行うボランティアの皆さんに支えられながら、「市民の皆さんにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努める」ことを理念として職員一同努力しています。また、毎年、病院指針を職員から募集し定めています。これは「良い医療のための意識変革しますか？」に決まりました。これを念頭に置き、職員一丸となって仕事に取り組んでいます。

医療の充実を図っています

平成十五年には、ご希望の多かつ



富士市立中央病院  
結城研司院長

た神経内科の常設と歯科口腔外科が新設され、もうすぐ二年がたとうとしています。多くの皆さんが来院し、早期治療に役立っています。

最近では、医療機器の更新も順調に進み、レントゲン機器のデジタル化、二台目の新型MRIの導入、老朽化した医療機器の更新と、最新の機器に衣がえの努力をしています。また、医師数が減少しており、特に消化器内科の医師は全国的に不足しています。現在、手配をしているのですが厳しい状況にあります。ご要望の多い、午後外来や来院してすぐに受診ということも、十分な医師の数があればできるのですが、現在は困難な状態です。

だれでも利用しやすい病院を

混合診療解禁の話題や、医療制度の目まぐるしい変化などがあります。常に市民を守る病院でありたいと考えております。そして、いざというときに頼りになるような病院づくりを今後も目指していきたいと思えます。病院をよりよく、皆さんが利用しやすくするために、各階につき、投書箱を設置してあります。メモ用紙でも構いません、病院についてのご意見、ご提案をお寄せください。

問い合わせ 中央病院総務課 055-211-3111  
http://fujishi.jp/byoin/055-211-3111

# まちかど ネットワーク

お便りください  
このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。  
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください。



全国花卉品評会にトルコギキョウを出品し、農林水産大臣賞を受賞した

## 渡辺 憲治さん (伝法)



**毎**年行われている全国花卉品評会。昨年は、全国二十八都道府県から、七部門で六百八十四点の出品がありました。渡辺さんは、一般切り花の部において、「ミラマリン」という品種のトルコギキョウを出品し、はえある農林水産大臣賞に輝きました。

トルコギキョウは、もともと夏に咲く、アメリカ生まれの花。十五年ほど前から、一年中日本で栽培できるように品種改良が行われました。今では五百以上もの品種があります。

渡辺さんが花づくりを始めたのは二十五年前。イチゴ農家だった家業を継ぐに当たり、自分の代から切り花栽培に変えました。現在は約六千平方メートルの農地にビニールハウス六棟を設け、トルコギキョウやカーネーションなどを栽培しています。

渡辺さんは「受賞できたことを大変うれしく思いますが、まだまだあまり実感がわきません。受賞の重



ハウスの中は、一面のトルコギキョウ

みを感じるのはいくらだと思えます。たい肥利用による土づくりを基本とするなど、今までよいと思いつてきたことの積み重ねが、今回の受賞につながったのだと感じます」と話してくれました。

花栽培の魅力については「切り花栽培は、やっただけのことが結果として返ってきます。愛情をかければかけた分だけ、きれいな花を咲かせます。私は自分がつくった花すべてに自信を持って育てています。市民の皆さんにもっと切り花に親しみを抱いていただきたいですね」とすてきな笑顔で話してくれました。

### 「まつぼっくり」が県授産製品コンクールで 県知事賞をダブル受賞

まつぼっくりは、県授産事業振興センターが行う授産製品コンクールに自主製品二点を出品し、五部門・三百三十九点の中から、二点ともそれぞれの部門で最高の賞である県知事賞を受賞しました。

まつぼっくりは、平成十三年に開設された、市内八番目の心身障害者小規模授産所です。元吉原の松林に囲まれた場所にあり、現在、障害を持つ利用者十二人が通いながら働いています。

受賞した作品の一つは、工芸・手工芸製品部門に応募した「まつぼっくり消臭炭」。これは、施設周辺で拾い集めた松ぼっくりを液につけて炭化させた消臭剤です。手づくりの和紙のごい入れ、インテリアとしても飾られるよう、かわいらしく包装してあります。

もう一つは



受賞を喜ぶまつぼっくりの皆さん

萩原久江所長は、「受賞でき、とてもうれしいですね。うれしさのあまり、涙する利用者もいました。今後皆さんに喜ばれる製品をつくり続けていきたいですね」と語り合いました。

お問い合わせ まつぼっくり ☎三三二・〇三八〇

ズームアップ  
ふじ

クッキーづくりの様子



受賞作品  
まつぼっくり消臭炭(右)  
ヘルシーファミリーセット(左)

# メールマガジンと 火災情報メールを お届けしています



## 配信3周年を迎えました

市ではメール情報サービスを行っています。

メール情報サービスとは、インターネットを利用して情報発信を行うものです。事前に自分のメールアドレスを登録しておく、定期的にEメールで情報が届きます。

## 登録方法

富士市ホームページ（パソコンまたは携帯電話）から登録できます。ぜひごらんください。ともに利用料は無料ですが、受信にかかる費用は別です。

## お願い

配信登録したメールアドレスを解約・変更したときは必ずご連絡ください。

## メールマガジン パソコンで利用

「かぐやひめーる・ふじ」として、1日と15日に発行。2月1日号から内容をリニューアルし、より見やすくなりました。かぐや姫のメッセージ、季節の話題、お出かけ情報、市役所の豆知識などを掲載しています。

## 火災情報メール パソコンと携帯電話で利用

火災の状況・場所などを発生・鎮火時に配信しています。

既に配信登録している人で、配信が遅いなどの不具合が生じている場合、携帯電話各社が行っている迷惑メール防止対策の影響が考えられます。その場合、一度配信を中止し、再度配信登録し直してください。配信中止の方法はホームページを参照してください。

問い合わせ 広報広聴課 ☎ 55-2700 🌐 51-1456 📧 kouhou@city.fuji.shizuoka.jp

🌐 <http://fujishi.jp/mm/>（携帯サイトからは 🌐 <http://fujishi.jp/mobile/>）

## 広報ふじ元旦号恒例 プレゼントクイズ 当せん者発表

たくさんのご応募ありがとうございました。皆さんはひよこちゃんを何羽探せましたか？元旦号のプレゼントクイズの答えは**12羽**でした。

応募総数二百四十七通。その中から正解でなかった人を除き、抽せん（有効総数二百二十九通）の結果、次の皆さんに賞品を郵送させていただきます。今後、「広報ふじ」をご愛読ください。



答え 12羽

### A ロゼシアターチケット

生田玲子（宮島）、村田征子（富士見台五）、大石勇一（今泉）、武田みよ子（柚木）、飯塚節子（今泉七）、大善悦子（横割一）、後藤秀幸（江尾）、佐伯のり子（石坂）、望月真由美（今泉）、矢ヶ部末喜（大淵）

### B 紙の街セット

尾崎朝子（中里）、小沢廣（水戸島一）、松坂よし江（松岡）、日馬進（元町）、畔柳幸子（伝法）、小林芳江（厚原）、紺野房子（富士見台四）、川淵優子（比奈）、牧野はな（前田）、大坪美樹（松岡）

### 中国（嘉興市）名産品

**C 掛け軸** 黒田敦子（宮島） **D 扇子** 畑瀬義明（伝法）、鈴木富枝（久沢）、芹沢幸翼（松岡） **E 一輪挿し** 勝又保江（今泉） **F メダルとハンカチのセット** 西野欽裕（今井一）、稲葉光紀（宮下）、後藤房子（吉原五）、荒岡康政（岩本）、平田わかよ（中島）、深沢和輝（吉原三）、高塚サツ（森島）、佐々木香公子（松岡） **G ミニ急須** 鈴木康弘（宮島）

### H 手提げ

近藤貴美子（今井三） **I 筆** 池田真古都（伝法）

### J 皮革製手袋

望月安廣（大淵）、金指大海（中島）

### K シルクスカーフ

磯野梅子（入山瀬）（敬称略）

# 募 集

## 平成17年度採用 臨時職員

☎ 保健福祉センター 64-8993  
 募集職種 臨時保健師(助産師・看護師)  
 応募資格 保健師または助産師・看護師免許を有する50歳までの人  
 雇用期間 4月～平成18年3月  
 勤務時間 8:30～17:00(平日)  
 採用人員 2人  
 申し込み 3月4日までに、直接または電話で保健福祉センターへ後日面接を行います。

## 第25回 富士田子の浦マラソン大会出場選手

☎ スポーツ振興課 55-2876  
 と き 3月20日(日) 8:30～雨天決行  
 ところ 富士マリンプールを発着点にした日本陸連公認マラソンコース  
 部門 ハーフマラソン、中学生5km、一般5km、ウォーク5km、一般10km、小学生3・4年2.6km、小学生5・6年2.6km(各部男女別)  
 参加費 小学生1,000円、中・高校生1,500円、一般2,600円、ウォーク1,500円  
 申し込み・問い合わせ 〒419-0202 久沢1-3-8 富士田子の浦マラソン大会事務局 野田 方へ ☎☎71-3319

## 富士市スポーツリーダーバンク登録指導者

☎ スポーツ振興課 55-2876  
 市では、適切な指導・助言を行えるスポーツ指導者を登録し、市民の皆さんの要請に応じて指導者を紹介する富士市スポーツリーダーバンクを設置します。そこで、スポーツリーダーバンクに登録していただけるスポーツ指導者を募集します。  
 募集期間 2月25日まで  
 応募資格 満20歳以上で、生涯スポーツに強い関心があり、スポーツ指導ができる人  
 指導資格など、詳しくはスポーツ振興課へお問い合わせください。

## 平成17・18年度市政モニター

☎ 広報広聴課 55-2700  
 対象 平成17年1月1日以前から富士市に住んでいる同年4月1日現在満18歳以上の人(市の行政委員・公務員・議員除く)  
 活動内容 Eメール・FAX・郵送のいずれかの方法で、市政アンケート(年4回程度)の回答、市政への建設的意見の提言など  
 定員 100人以内(応募者多数の場合、地域や年齢・性別などを考慮し選考。結果は後日連絡)  
 謝礼 1回の回答につき500円分の図書券(年度末に送付予定)  
 任期 2年  
 申し込み 2月28日までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、希望通信手段(郵送・FAX・Eメール)、「市政モニター希望」を記入し、郵送またはFAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所広報広聴課へ ☎51-1456  
 ☎s-monitor@city.fuji.shizuoka.jp

## しずおか型地域スポーツクラブ「TAC」会員

☎ スポーツ振興課 55-2876  
 TACは、フライングディスク(ドッジビー)を中心に、年齢・性別に関係なく、みんなで楽しむ富士市で最初の「しずおか型地域スポーツクラブ」だいま会員募集中!!  
**ドッジビー体験教室参加者募集中!!**  
 と き 3月6日(日) 受付9:30～  
 ところ 富士常葉大学体育館  
 講師 師岡文男さん(上智大学教授)  
 受講料 無料  
 申し込み 当日直接会場へ  
 スポーツグッズが当たる抽せん会もあります。  
 TAC・ドッジビー体験教室とも、詳しくはスポーツ振興課へお問い合わせください。



## 個人参加公共施設見学

☎ 広報広聴課 55-2700  
**コース**  
 市役所 西部浄化センター 特別養護老人ホームみぎわ園 社会福祉センター広見荘 身体障害者療護施設くぬぎの里 富士芸術村(10ページ参照) 市役所  
 と き 3月16日(水) 9:00～15:20  
 対象 市内在住・在勤の人  
 定員 20人(応募者多数の場合、今年度初めての人を優先し、抽せん)  
 持ち物 昼食、水筒、雨具、筆記用具など  
 参加費 無料  
 申し込み 2月24日(消印有効)までに、はがきに参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号(1枚のはがきで2人まで申し込みできます)、「3月16日見学希望」を記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ  
 お子さま連れで参加を希望する人は、申し込み前にお問い合わせください。

## 第8回 富士市バスケットボール3 on 3選手権大会参加チーム

☎ スポーツ振興課 55-2876  
 と き 3月27日(日) 9:30～  
 ところ 富士体育センター  
 種目 一般の部(高校生含む)、中学生男子・女子の部(1チーム4人)  
 参加費 一般の部4,000円、中学生の部2,000円(保険料含む)  
 中学生は保護者が責任者となる必要があります。  
 申し込み 3月12日までに、申込用紙(富士体育センター、温水プール、市立富士体育館で配布)に必要事項を記入し、郵送またはFAXで、〒417-0022 依田原町8-7 富士市バスケットボール協会事務局 小林 方へ ☎☎51-2350



## 2月の水道料金・下水道使用料

問い合わせ 水道部営業課 55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～  
 市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配布の「使用水量等のお知らせ」に記載) 申込書は金融機関にあります。



納入期限 2月28日(月)  
 (納入通知書は、今月中旬に郵送します)  
 口座振替日 2月28日(月)

# 暮らしの たより

## お知らせ

### 産休・育休明けによる 児童の保育園入園予約について

☎ 児童福祉課 55-2762

市では、産後休暇・育児休業を受ける人が平成17年度中に職場復帰するとき、家庭で保育できない児童の保育園入園予約を受け付けます。

詳しくは児童福祉課またはお近くの保育園で配布する案内をごらんください。

受付期間 3月1日(火)～10日(木)

受付場所 児童福祉課(市役所4階)

対象 産後休暇・育児休業を取得し、自宅外労働で6時間以上の仕事に就労復帰が決定している人

提出書類 保育所入所申込書・就労証明書(児童福祉課、各保育園で配布) 母子手帳の写しなど

### 児童手当の振り込みについて

☎ 児童福祉課 55-2763

児童手当の2月期(10月～1月分)を、2月10日に受給者の口座へ振り込みます。ご確認ください。

### 農業委員会委員 選挙人名簿をお見せします

☎ 選挙管理委員会 55-2879

農業委員会委員選挙人名簿に名前が登録されていない人は、農業委員会委員選挙の投票もリコールもできなくなります。登録されているか、あるいは名簿の内容が正しいか、お確かめください。

縦覧期間 2月23日～3月9日  
(土・日除く)

縦覧場所 選挙管理委員会事務局  
(市役所6階)

### 2月の教育委員会会議

2月定例会を次のように開催します  
(傍聴できます)

とき 2月18日(金) 13:30～

ところ 市役所8階政策会議室

☎ 教育総務課 55-2865

### 岩本山・雁堤プロジェクト 岩本山公園観光周遊バス

☎ 商業労政課 55-2777

運行日 2月11日～4月10日(予定)の土・日・  
祝日 2月27日(日)は岩松北地区梅まつりが開催されます(臨時増発便あり)。  
運賃 路線内なら1日何回乗車しても500円  
(乗車券は車内で販売)  
問い合わせ 商業労政課または富士急静岡バス  
(株)(☎71-2495)



岩本山公園

#### 運行ルート

JR新富士駅北口 JR富士駅北口 JR柚木駅 瑞林寺 小林園前 岩本山公園  
実相寺 岩松公民館 かりがね産直市 JR富士駅南口 JR新富士駅北口

#### 時刻表

印は観光ボランティアガイドによる車中観光案内があります。

JR新富士駅発	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	13:30	14:30	15:00
岩本山公園発	10:10	10:40	11:40	12:40	13:40	14:10	15:10	15:40

### 体育施設使用料を改正します

☎ スポーツ振興課 55-2876

4月1日から体育施設の使用料の一部を次のように改正します。

総合運動公園庭球場(1面1時間につき)

一般 昼間630円・夜間1,260円

高校生以下 昼間360円・夜間1,080円

温水プール(1人1回につき)

小・中学生200円、幼児100円

温水プール(軽体育室)

午前630円・午後1,050円・夜間630円

市立富士体育館及び富士体育センターの体育室

当日利用は、1時間単位で使用できます。

問い合わせ

スポーツ振興課または施設利用振興公社(☎36-2131)

### 鳥インフルエンザについて

☎ 農政課 55-2781

鳥インフルエンザは、冬季に発生しやすく、感染の拡大防止には、早期発見・早期対応が大変重要です。ペットとして鳥類を飼育している家庭では、次のことに注意しましょう。えさ・水場に野鳥が入らないように、飼養場の周囲にネットなどを張りましょう。

飼養場で使用する管理器具は、台所漂白剤などで消毒しましょう。池や川などの水を与えると、野鳥からの感染が考えられるので、上水道の水を与えましょう。

問い合わせ 県東部家畜保健衛生所  
富士分室(☎65-2392)または農政課

### 自動車リサイクル法が始まりました

☎ 廃棄物対策課 55-2770

1月から、自動車リサイクル法が施行され、自動車の所有者は、リサイクルに必要な費用を負担することになりました。

リサイクル料金について

リサイクル料金は、自動車メーカーが車種ごとに設定します(詳しくは、各メーカーの販売店・ホームページなどでご確認ください)。

リサイクル料金の支払時期について  
新車は購入時に、現在所有している車は次の車検時まで(車検前に廃車となる場合は廃車時に)支払います。

問い合わせ

自動車リサイクルシステムコンタクトセンター(コールセンター)

☎03-5673-7396

### 電気は正しく上手に 使いましょう。



イベント、お出かけ情報など

ガイド  
耳より情報  
☎53-1111

青少年センター 青年教養講座

☎ 青少年センター 21-6129

「ホワイトデーのお菓子を作ろう!!」講座

ことしのホワイトデーは手づくりのお菓子をプレゼントしてみませんか?クッキーを焼き、かわいくラッピングして仕上げます。

とき 3月11日(金) 19:00~21:00  
材料費 1,000円

「男の料理」講座

おいしくて手軽にできる料理や、おいしいおつまみの作り方など、料理の基本から応用までを楽しく学ぼう!!

とき 3月2日~23日 毎週水曜日 19:00~21:00 計4回  
材料費 3,200円(1回800円)

... とも...

ところ 青少年センター(広見小学校西側)

対象 市内在住・在勤の15歳~30歳の男性(中・高校生は不可)

定員 各24人(先着順)

受講料 無料(ただし、材料費のほか、平成16年度初受講者は保険料250円と利用者会費500円が必要)

申し込み 2月21日(月)の9:00から受け付けます。材料費などを持参し、青少年センターへ

おいしいお茶の入れ方教室

☎ 農政課 55-2781

とき 2月28日(月) 14:00~15:30

ところ ロゼシアター4階和室

講師 平柳利博さん(日本茶インストラクター)

定員 20人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 無料

申し込み 2月23日までに、直接または電話で農政課へ



市民れんらく版



コミュニティ・フォーラム2005

「地域から始めよう、安心のまちづくり」

とき 2月25日(金) 10:30~15:30

ところ ロゼシアター小ホールほか

内容 三笑亭夢之助さん(落語家)による講演、平成16年度「コミュニティ活動賞」表彰式、分科会など

定員 350人(先着順)

参加費 500円(昼食代、午前中のみ参加の場合無料)

申し込み 事前に電話で静岡県コミュニティづくり推進協議会へ ☎054-251-3585

働きざかりの健康づくり講演会

とき 3月3日(木) 14:00~15:30

ところ 県富士総合庁舎6階601会議室

演題 どう守る、働きざかりのこころとからだ~いきいき人生に向けた自己健康管理~  
講師 荒木田美香子さん(大阪大学大学院教授)

定員 150人(先着順)

受講料 無料 当日駐車場はありません。

申し込み 2月25日までに、電話またはFAXで県富士健康福祉センター健康増進課へ

☎65-2156 ☎65-2288

富士芸術村からのお知らせ

富士芸術村は...

アトリエ、幅広い創作の場として使用できます

使用料 無料

(光熱費など除く)

美術を楽しむ講座を開いています

参加費 無料(材料費別途)

ギャラリーとして企画展を開催しています

2月27日までは「竹の造形(みんなで作る)」を開催しています。

ボランティアスタッフで支えられています(ただ今スタッフ募集中)

開村日 毎週金・土・日曜日

10:00~16:00(夏季は17:00)

申し込み・問い合わせ

富士芸術村 ☎090-2342-7754



子どもたちのための芸術祭

~大水彩画展~

200点余りの作品展示を行います。

とき 2月19日(土)・20日(日)

ところ ロゼシアター展示室

入場料 無料

問い合わせ 子育てサークルローズガーデン 藤本 方 ☎71-6624

ビデオ広報「ふじ広報室」

ケーブルテレビ3チャンネルで放送中

広報広聴課 55-2700

7:00~7:15

放送時間 11:00~11:15

月~金曜日

20:30~20:45

2月の休日当直医

Emergency Hospitals Schedule in February

Lista de Pronto-Socorro em Fevereiro

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery Clinica Geral/Pediatria/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田 平日19:00~翌8:00 土曜日14:00~翌8:00 日曜・祝日 9:00~翌8:00

歯科 Dentistry Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法 9:00~16:00

ダイヤル当直医案内 ☎51-9999

とき 産婦人科 Gynecology & Obstetrics Gineco-Obstetrica

6(日) 谷クリニック 61-0039 八幡町

11(金) たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町

13(日) 長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原5

20(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町

27(日) 宮崎クリニック 66-3731 松岡

とき 眼科 Ophthalmology Oftalmologia

中西眼科クリニック 36-1800 中野

杉浦眼科 65-8500 川成新町

花崎眼科医院 66-0100 青葉町

加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1

長野医院 60-7100 柚木

とき 耳鼻科 Otorhinolaryngology Otorrinolaringologia

大谷耳鼻科医院 61-1860 水戸島元町

岩淵医院 951-4161 沼津

千葉耳鼻咽喉科医院 962-3315 沼津

三島クリニック 935-6681 沼津

よねやま耳鼻科医院 53-6885 永田町1

2月の柔道整復師会

休日当直当番



とき 柔道整復 Bonsetter Clinica de osteopatia

佐藤接骨院 71-7396 天間

萩原接骨院 72-4524 天間

渡辺接骨院 61-0548 富士町

二宮整骨院 53-8833 伝法

高橋接骨院 53-8751 石坂

# 暮らしの たより

## 募 集

### 2005 MAYコンサート出演者

☎ ロゼシアター 60-2512

市内出身の新人音楽家による演奏会「2005 MAYコンサート」の出演者を募集します。

とき 5月29日(日) 28日リハーサル  
ところ ロゼシアター小ホール  
出演資格 富士市出身で、平成17年3月に音楽大学・短大音楽科などを卒業予定の人

大学院・短大専攻科に進学する人はどちらか1回のみ出演となります。  
申し込み 2月28日までに、申込用紙(ロゼシアターで配布)に必要事項を記入し、写真を同封の上、直接または郵送で、〒416-0953 藤原町1750 ロゼシアター「MAYコンサート」係へ詳しくはホームページをごらんください。☎<http://rose-theatre.jp/>

### 第12回 ミックスダブルステニス大会参加チーム

☎ 温水プール 36-2131

とき 3月6日(日) 雨天中止  
ところ 富士総合運動公園庭球場  
対象 市内在住・在勤・在学の人を1人含む高校生以上の男女ペア  
定員 48チーム(応募者多数の場合抽せん)  
参加費 1チーム3,000円  
申し込み 2月20日(日)の8:30~9:00に、参加費を持参し、温水プールへ

### 平成17年度消費生活モニター

☎ 市民生活課 55-2750

対象 市内在住で、日常の買い物(食料品など)を自分で行い、かつ学習会(平日の昼間毎月1回程度)などに参加できる人(生活必需品の販売関係者は除く)  
活動内容 毎月の主要生活物資の価格調査、学習会・生活展などへの参加  
定員 32人  
謝礼 年間2万円  
任期 4月1日~平成18年3月31日  
申し込み 2月23日までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募動機を記入し、〒417-8601 富士市役所市民生活課「消費生活モニター募集」係へ

## 講座教室

### 富士市知的障害児(者)カルチャー講座(アメリカンフラワー)

☎ 障害福祉課 55-2761

シャボン玉をすくうように、樹脂液に花びらや葉を浸してつくるアメリカンフラワーを体験してみませんか。  
とき 2月27日、3月13日 各日曜日 計2回 9:30~11:30  
ところ フィランセ西館3階第2会議室  
対象 市内在住の知的障害児(者)  
持ち物 エプロン、はさみ  
参加費 無料(材料費別途)  
申し込み 2月21日までに電話またはFAX・Eメールで障害福祉課へ ☎53-0151  
☎[fu-syougai@city.fuji.shizuoka.jp](mailto:fu-syougai@city.fuji.shizuoka.jp)

### 参加型市民活動研修講座

☎ 企画課 55-2701

「やってみよう!市民活動」  
市民活動の初めの一步を踏み出したくなるような講座です。  
とき 2月23日(水) 19:00~21:00  
講師 石井山竜平さん(静岡大学教育学部助教授)

「つたえよう!市民活動」  
市民活動の広報ってどうしたらいいの?にこたえる講座です。  
とき 3月6日(日) 10:00~12:00  
講師 吉田理映子さん(ハンズオン!埼玉準備会広報担当ほか)

... とも...  
ところ フィランセ西館3階第1会議室  
対象 市内在住で市民活動に興味を持っている人・行っている人  
定員 各50人(先着順)  
申し込み 直接または電話・FAXで企画課(☎51-1456)またはNPO法人ゆめ・まち・ねっと(☎65-4187)へ  
詳しくは企画課ホームページをごらんください。  
☎<http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/kikakuka/>

### ぜん息講演会

☎ 保健福祉センター 64-8991

とき 2月28日(月) 13:30~15:30  
ところ フィランセ西館4階ホール  
テーマ 気管支ぜんそくの自己管理のコツ  
講師 灰田美知子さん(半蔵門病院副院長)  
参加費 無料(当日直接会場へ)

## 我が家のアイドル



寛 愛美ちゃん H16.3.19生  
父・敏雄 母・三千代(富士見台4)  
「名前のようにみんなに愛されるようにいつも笑顔で!」



遠藤 旦都ちゃん H12.7.22生  
みことちゃん H16.4.10生  
父・正宏 母・希味子(松岡)  
「笑って泣いていっぱい遊んで大きくなるぞ!」

## 我が家のアイドル写真募集

子どもの名前(ふりがな)、生年月日、保護者の名前、住所、電話番号、25字以内のメッセージを添えて、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所広報広聴課へ

### 【注意事項】

- ・市内在住の就学前の子どもで、1人もしくは兄弟・姉妹で写っていること(大人とは不可)。
- ・掲載は子ども1人につき原則1回です。
- ・写真はお返しできません。
- ・連絡がとれない場合、掲載できないことがあります。

☎ 広報広聴課 55-2700



# = 18 = 毘沙門天大祭

昭和43年



露店が軒を連ねる沿道に住む  
渡辺 武司さん(今井1・左)  
高木 稞夫さん(今井1・右)

子どもころは、ミニサーカスやお化け屋敷がありました。ほかに以前は、ズガニ売りやバナナのたたき売りなどもありました。時代とともに祭りが変化してきていて、少し寂しいですね。

でも、毘沙門さんは地元の誇りとなる祭りなので、毎年楽しみにしています。

### 祭りを楽しみにしています

昔は、電車やバスで来る人が多かったため、露店は吉原駅から妙法寺までの間に並び、寺の東側には店がありませんでした。今でも、駅から続く人波が思い出に残っています。あまりにも大勢の人が訪れ、境内への入場制限が行われたこともありました。

この祭りは市を代表する祭りの一つで、「毘沙門さん」と呼ばれ親しまれ、毎年たくさんの人でにぎわいます。ことは二月十五日火(十七日木)に行われます。

だるま市として名高い毘沙門天大祭

旧暦一月七日(九日)に行われ、群馬の高崎や東京の深大寺とともに日本三大だるま市として知られています。中でも、七福神の毘沙門天のように立派なひげをつけただるまは有名です。

この祭りは市を代表する祭りの一つで、「毘沙門さん」と呼ばれ親しまれ、毎年たくさんの人でにぎわいます。ことは二月十五日火(十七日木)に行われます。

だるま市として名高い毘沙門天大祭

旧暦一月七日(九日)に行われ、群馬の高崎や東京の深大寺とともに日本三大だるま市として知られています。中でも、七福神の毘沙門天のように立派なひげをつけただるまは有名です。

昔は、電車やバスで来る人が多かったため、露店は吉原駅から妙法寺までの間に並び、寺の東側には店がありませんでした。今でも、駅から続く人波が思い出に残っています。あまりにも大勢の人が訪れ、境内への入場制限が行われたこともありました。

子どもころは、ミニサーカスやお化け屋敷がありました。ほかに以前は、ズガニ売りやバナナのたたき売りなどもありました。時代とともに祭りが変化してきていて、少し寂しいですね。

でも、毘沙門さんは地元の誇りとなる祭りなので、毎年楽しみにしています。

### こちら編集室

ここ数年風邪を引いたことがなかったのですが、30代に突入した途端の昨年12月から、たちの悪い風邪を引いています。

環境に左右されやすい体質のせいか、暖くなれば治り、寒くなれば風邪が復活、という生活を繰

り返しています。そして、正月にはすっかり寝込んでしまいました。

これからインフルエンザがはやります。皆さん、手洗い・うがいはもちろんのこと、乾燥にも注意し、水分を小まめにとりましょう。面倒くさいなんて言わずに...

人口	243,323人 (前月比 - 146)
男	120,875人 (- 1)
女	122,448人 (- 145)
世帯	86,282世帯 (- 162) 1月1日現在
編集・発行	富士市総務部広報広聴課
〒	417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎	0545-51-0123(代) 0545-51-1456



平成十七年二月五日号(毎月五日・二十日発行)

ホームページ <http://fujishi.jp/>

広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています